

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2007年10月20日発行 第54号 (毎月1回発行)

教務からのお知らせ	P4 ~ P5
事務室からのお知らせ	P6 ~ P9
保健室・カウンセリングルームからのお知らせ	P10
生徒支援からのお知らせ	P11 ~ P12
進路支援からのお知らせ	P13 ~ P14
アシストプログラムのお知らせ	P15
10月の聖句	P16

前号の番号に間違いがありました。表紙に第52号と載せましたが、
正確には53号でした。誠に申し訳ございません。

YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>



後期のスクーリングが始まります!!

今年の9月25日は「中秋の名月」と言われる程で、雲の合間から見える月の輝きがとてもきれいでした。これからしばらくの間は、月光を楽しむように、趣味においてもスポーツにおいても、また勉強においてもリズムよくすすむ季節です。ついつい夜更かししてしまいがちになりますが、気をつけてくださいね。

さて、後期スクーリングが10月22日(月)より始まります。後期は、来春の卒業を予定している方にとって、進路を決定させていくという重要な時期ですが、同時に高校生活を締めくくるとい意味においても大切なときでもあります。できることなら、これからの半年は一人ひとりが自分なりのスタイルで結構ですので、自立をめざしてほしいと思います。また、1・2年生の方は担任と相談して決めた登録講座の勉学にむけて、学習環境を整えてください。

そして、秋は多彩な特別活動が用意されています。3年になってから慌てる方もしばしば見受けられますので、時間的な余裕があるときに参加をしてください。今後の通信にも掲載されますので、是非、ご覧ください。

最後になりましたが、後期の個人別時間割表、登録講座レポートなどを郵送しています。それぞれ自分の登録した講座のものがそろっているかを確認して、スクーリングの開始に備えてください。教科書は教文堂書店から宅配便にて配達されますので、こちらもよく確認してください。すべてを整えて気持ちよく後期のスクーリングに入れるよう、自己管理を心掛けましょう。

本校の卒業要件

1. 在籍期間が通算3年以上。
2. 必修科目を含めて74単位以上の修得。
* 本校での単位修得にはスクーリング出席合格とレポート課題合格そして単位認定テスト合格が大前提です。
3. 特別活動の出席時間数が30時間以上。

2007年度 大阪YMCA年間聖句

「いつも喜んでいなさい。

絶えず祈りなさい。

どんなことにも感謝しなさい。」

テサロニケの信徒への手紙一 5章 16-18節

Raising strong children and building a loving community
OSAKA YMCA  Since 1882

スケジュール

日	曜	行事予定など
10 月		
10/22	月	後期スクーリング開始
11 月		
11/1	木	
2	金	講座「産業社会と人間」開始
3	土	(文化の日)大阪南Y M C A主催ファミリー・カーニバル
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	進研マーク模試(3年次)/進研記述模試(1・2年次)
9	金	
10	土	
11	日	近畿通信制体育大会(和歌山)
12	月	
13	火	進研マーク模試(3年次)
14	水	モーニングカフェ(申込制・別紙参照)
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	[学校通信]・[後期中間学習状況報告]発送予定
21	水	
22	木	
23	金	(勤労感謝の日)大阪Y M C Aチャリティラン
24	土	街美化ボランティア
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	講座「五感で自然を感じよう」実習
30	金	
12 月		
12/3	月	モーニングカフェ(申込制・別紙参照)
12/4	火	映画鑑賞会(予定)
12/14	金	モーニングカフェ(申込制・別紙参照)
12/15	土	クリスマス礼拝・街頭募金(予定)
12/20	木	[学校通信]発送予定
12/21	金	年内のスクーリング最終日
12/22	土	冬期休暇開始
12/23	日	(天皇誕生日)

教務からのお知らせ

【レポート集・時間割・教科書等の発送】

先の講座登録にもとづき、皆さんの届け出住所あてに、個人別時間割・レポート集・バーコードシール・返信用封筒をセットにしたものと教科書が送られます。教科書以外はすでに学校から発送しています。このセットのすべてがそろっているか、とくに自分の登録した講座のレポートに間違いがないか、袋の中に全回分入っているか確かめてください。

他方、教科書は教文堂^{きょうぶんどう}という書店から送られます*。入荷の都合や発送順序などのため、配達の正確な時期は個人別には予告できません。おそくとも10月22日(月)のスクーリング開始までには配達される見込みです。届いた教科書もすべて間違いなくしらべてください。

これら発送物に間違いや不足があった場合、学校に連絡してください。スクーリング開始後、学校で交換や不足のものをお渡しをします。誤送・不足物の申し出期限は、11月9日(金)までで、それを過ぎると再発行または再購入として有料になる場合があります。

何らかの事情でこれらが届かなかった場合でも、登録した講座のスクーリングには出席してください。教科書によっては学校保存分を貸し出しできるものもあります。

*本校では教科書の受け渡し(販売)のために、教科書販売会社「教文堂」に発送を委託しています。

「教文堂」には個人情報の管理が図られるよう、必要かつ適切な監督を行っています

【後期のスクーリング開始】

スクーリングは10月22日(月)より始まります。もちろん、同日に受講講座のスクーリングのない人は登校する必要がなく、各自の受講講座が始まる最初の曜日・時限から出席してください。

初回のスクーリングが最初の週からでない講座、また「産業社会と人間」などスクーリング日が不規則な講座もありますから、各自の「個人別時間割」や各講座の「学習計画表」(ほとんどの講座はレポート袋の表紙に印刷してあります)で確かめて、登校・出席してください。

【スクーリング時の持ち物】

スクーリングに必要な持ち物は、各講座の学習計画表や案内などで確かめてください。美術・書道・ペン習字・暮らしに役立つ書などは用具が初回から必要ですから、1階の売店で購入するなどして準備してください。忘れると、スクーリング出席が認められません。詳しいことはレポート袋に説明書きが入っています。

体育の初回は教室での授業ですから、運動の仕度は要りません。

レポート類や教科書が何らかの事情で初回のスクーリング日までに配達されなかったとしても、登録した講座には出席してください。

【レポート提出】

各レポート用紙には、バーコード・シール貼付（回数番号に注意）や住所・名前の記入を正確に行い、提出期限を守ってください。多くの講座で、レポートの提出期限は、関連内容のスクーリング日のほぼ1週間後としています（講座により短い場合もあります）。各回の期限に遅れると評価が下がります。出し遅れや再提出の場合でも、最終締め切り日まであきらめずに出しましょう。

【制作品の持ち帰りお願い】

芸術科や家庭科などで制作した作品で、これまで学校で保管されていたものは、スクーリングなどで登校の機会に、家に持ち帰ってください。10月末までに引き取りのない場合は、個々人に通告することなく処分します。

街美化ボランティア

11月24日（土） 16時より約1時間

作業のできる軽装で、10分前に1階ロビーに集まってください。

その際、警察への届け用紙と学校の参加カードの両方に記名します。

（特別活動1時間。ただし、遅れたり途中で帰ったときは認定されません。）

事務室からのお知らせ

【レポートの提出について】

提出されたレポートについて、不備があって返却することが度々ありますので、以下を再度確認してください。

バーコードシールのないものや、貼り間違い、住所・名前の記入のないものは一切受けられません。提出締切日にかかわらず返送しますので注意してください。特にレポートの回数をよく確認して貼るようにしてください。

レポート提出は、直接学校へ持参する場合は、事務室受付の提出用ボックスへ入れてください。**提出できる時間は9:15~17:00(平日)**です。なお、一度提出用ボックスへ入れたレポートは、不備等に気付いたとしてもその場での返却はできません。後日の郵送手続きになりますのでよく確認してから提出するようにしてください。レポートを学校へ郵送する場合は、**郵便局の消印日が受付日**となります。レポート提出については、「学務の手引き」7~8頁をよく確認してください。

【レポート等の再発行について】

レポート等配布済みの書類を紛失した場合は再発行の手続きができます。所定の用紙に必要事項を記入のうえ、事務室にて再発行の手続きを行ってください。

レポート、バーコードシールの再発行は、下記の事項を正確に記入して申込んでください。記入がないと再発行できない場合がありますので注意してください。なお、レポートの再発行は原則として次のスクーリング日(月・水・金)となります。

種類	手数料	申込用紙
レポート(再発行) 1枚	50円	「レポート等諸用紙発行願」
レポートバーコード(再発行)	100円	
レポート提出用封筒(1枚)	10円	
個人別時間割	100円	
通学割引証申請カード・ケース	100円	

* 必要記入事項・・・ 学籍番号・名前 講座名 レポート回数

【通学割引証の発行について】

本校への通学の際には、交通機関の通学用割引回数券が利用できます。回数券の残数が少なくなったら、「通学割引証申請カード(ケース入り)」を事務室窓口のカード回収ボックスへ提出して「通学割引証」の発行申請をしてください。「通学割引証申請カード(ケース入り)」は毎回申請時に提出が必要ですので大切に保管してください。なお、「通学割引証」の有効期限は一ヶ月です。期限内に駅の発売所で回数券を購入してください。その際必ず「通学割引証」をケースから出し、生徒証明書を提示してください。詳細は、「学務の手引き」30,31頁をよく確認してください。

(注意事項) 通学用割引回数券は通学以外の目的による使用や本人以外での使用は認められていません。割引証の申請は年間20回までです。

割引証の有効期限が切れてしまった場合は事務室で期日を訂正します。お申し出下さい。

【通学交通費の割引についてのお知らせ】

講座登録や学習支援プログラム申し込みにより、週5日登校することになった生徒に限り、JRおよび大阪市交通局(地下鉄・バス)の通学定期券を購入できる場合があります(私鉄の各交通機関については通学定期券の利用はできません)。該当する生徒で、通学定期券購入を希望する場合は所定の申込用紙をお渡ししますので、事務室まで申し出てください。

【受験に必要な証明書発行手続きについて】

受験に必要な証明書を必要とする場合は、「証明書発行願(受験用)」に記入して原則として下記の(窓口申込)により申し込んでください。特別な事情がある場合には下記(郵送申込)も受け付けます。必ず電話で担任と確認のうえ行ってください。電話・FAXやメールでは申し込みできません。なお、証明書発行までに1週間を要するものもあります。下記の表を確認のうえ日数の余裕を持って手続きしてください。

窓口申込 受験予定校の願書・募集要項を持参してHR担任と相談、「証明書発行願(受験用)」を記入のうえ担任確認印をもらってから事務室窓口へ手数料を添えて申し込んでください。(生徒証明書の提示が必要)

郵送申込 「学務の手引き巻末の「証明書発行願(受験用)」をコピーして記入・押印し、手数料と返信郵送料の合計料金分の郵便切手を同封して郵送してください。(郵便が事務室に届いた日が受付日となります。発行に日時を要しますので、余裕をもって申し込んでください。)

必ず事前に電話で担任と確認のうえ行ってください。

手 数 料
発 行 日

種 類	申込用紙	通常		英文発行	
		手数料	発行日	手数料	発行日
成績・単位修得(見込) 証明書	証明書発行願 (受験用)	300円	受付から 3日後	300円	受付から 1週間後
調査書			受付から		
推薦書		500円	1週間後	1,000円	

返信郵送料

送料 1~2通まで：80円 3~5通まで：90円 6~10通まで：140円 +270円(速達)

【平成 19 年度大阪府私立高等学校等授業料減免制度について】

大阪府では、大阪府等の私立高等学校に在籍する生徒の学資負担者(大阪府内在住)の方が経済不況に伴う家計急変により授業料の納付が困難になった場合、生徒の修学を保障するために学校に対し補助金を交付(全額または半額)する制度があります。対象となる条件等は下記の通りで、いずれかに該当する場合に限り申請できます。申請については事務室へ申し出てください。制度についての案内と申請書をお渡しいたします。

申請できる条件)

経営状況の悪化に伴う会社の倒産・解雇により失職した場合

会社等の経営状況の悪化に伴い収入が前年より著しく減少した場合。

【Y M C A 学院高等学校奨学金の募集について】

Y M C A 学院高等学校奨学金は、Y M C A 学院高等学校に在学する生徒で経済的な理由により修学が困難な人で、本校における学業継続の意志が強固な人を対象に、各学期における授業料相当額の 5% から 50% を給付するものです。本奨学金は給付ですので返還の必要はありません。ただし、奨学金の支給総額が決まっていますので、申請されても奨学金の給付ができない場合があることをご了承ください。申込みを希望する場合は下記の詳細を確認のうえ事務室へお申し出ください。

Y M C A 学院高等学校奨学金(給付)

(内 容) 本校の在学学生で、本校での学習継続の意志が強く経済的理由により修学が困難な人
今回の募集は 2007 年度後期分です。

(給付金額) 授業料相当額の 5% ~ 50% を給付します。

(対象者) * 経済的な理由により本校での修学が困難な人で、本校での学業継続の意志が強固な人
* すでに本校に在学している人については 2007 年度前期の本校での修得単位が 10 単位以上ある人(2007 年度後期入学生は全員が対象となります。)

(申込時必要書類)

(1) 奨学金給付申請書

(2) 前年度の課税総所得を証明できる書類

* 市民税等の証明書については、**平成 19 年度分**が必要です。市町村によって違いがありますが、6 月中に出揃うところが多いようですので、期日までにご準備ください。

* 生活保護受給世帯、その他特別な事情のある世帯については別途必要書類があります。詳細は案内にて確認ください。

(申請書学校提出期限) **12 月 5 日(水) 17:00 必着**

生活保護世帯に属する生徒には、就学に係る費用が高校就学費として保護費から支給されますので、授業料額から高校就学費を引いた金額が学校奨学金給付の対象金額となります。

【2007 年度教科書・学習書代の給付について】

通信制高校在学学生に対しては、文部科学省の「高等学校定時制及通信教育振興奨励費補助金」制度があり、教科書・学習書に対して補助金が給付されます。補助の対象となる教科書・学習書は、文部科学省の検定教科書と、検定教科書を使用する科目の学習書です。申込みを希望する場合は下記にて詳細を確認のうえ事務室へお申し出ください。概要は以下のとおりです。

高等学校定時制及び通信教育振興奨励費補助金制度（教科書・学習書代）

（対象） 定職に就いている人（ 就労証明書等証明書の添付が必要です）

パートアルバイトで年間 90 日以上勤務する人

職につく意志はあるが求職活動中の人

（給付金額）文部科学省の検定教科書及び検定教科書を使用する科目の学習書代の全額

（申請書学校提出期限） 11月1日（木）17:00 必着

保健室・カウンセリングルームからの お知らせ



* 健康診断書について

05年度～07年度の入学生で入学時に健康診断書を渡された人（A4・白：新入生、編入生のみ）、現在までに未提出・未受検の連絡した人（転入生を含む）は、出来るだけ早く医療機関で健康診断を受けて提出して下さい。健康診断の記録が無い場合は、学校側として健康状態の把握ができない為、在学中の宿泊をとまなうスクーリングへの参加はできません。

* 保健室で使用する薬について

保健室では外科的なけがの処置として消毒液、シップ薬、点眼薬などを使用しています。まれにアレルギー反応が出る場合があります、使用前に確認はしますが、自覚症状がある人は申し出て下さい。なお、内服薬は置いていませんので、必要のある人は各自で用意して下さい。

【カウンセリングルーム】

保健室・カウンセリングルーム、及び事務机周辺での食事は禁止です！

* 後期は11月2日（金）より開室します。

* 開室時間と担当者

月曜日：石井邦也さん 13：30 ～ 16：30

水曜日：田中俊英さん 10：30 ～ 14：00

金曜日：小方瑤子さん 13：30 ～ 16：30

* 保護者の方もご利用できます。

カウンセリングルームについてのお問い合わせ、ご予約は保健室（後藤）まで。

生徒支援からのお知らせ



校内生活上の注意事項

10月22日より後期のスクーリングが始まります。今期より本校に入学された皆さんは初めての授業になりますが、全日制とは異なった通信制の高校生活を円滑に送ってもらうために皆さんに守ってもらいたいルールがあります。

学務の手引きにある「校内生活上の決まり」はみなさんが規則正しく充実した学校生活を送ってもらうために、最低限守ってもらう必要がある規則です。そのうち、以下の3点については特に注意してもらいたい項目です。

校内および学校周辺は禁煙です。

未成年の喫煙は法律により禁止されています。また、成人に関しても学校にいる間は喫煙を禁止します。学校周辺についても、近隣住民・商店からの苦情が過去少なからずあったため校内同様喫煙を禁止します。

禁煙のエリアは、校内全部と玄関前及び学校周辺です。

5階以上と地下フロア - (駐輪の場合を除く) の生徒立ち入りを禁止します。

授業などで使用する場合や特別な事情があると認められる場合を除き、これらの場所に生徒の立ち入りは禁止します。

自動車・バイク(原付を含む)での登校は禁止です。

学校には駐車スペースが非常に少ないため、自動車・バイク(原付を含む)での登校はできません。電車・バスでの登校や、学校近くからの登校である場合は自転車を利用してください。

注意

なお、2005年度前期スクーリング開始日(5月9日)より以上の3点を含めた「校内生活上の決まり」が守られない場合は以下の順に沿って、保護者同伴の上での厳重注意やより強い処分を行っています。

何らかのかたちですでに注意を受けている人は特に注意してください

現場注意 保護者・本人呼び出し 始末書 退学処分

スクーリングに関して

- 遅刻は欠席とみなします。忌引き・病欠など特別欠席はありません。やむを得ず授業に遅れて途中から入室になってしまう場合は、直接教室へ行って出席できるかどうかを確認してください。
- 放課後(月・水・金曜日の午後4:00~5:00)は、あいている教室を使うことができます。ただし、理科教室・家庭科教室・視聴覚教室などの特別教室や更衣室は、通常は使用できません。

Y M C A 秋のプログラムご案内

《特別活動》

近畿高等学校通信制課程体育大会

年に一度の近畿圏（大阪・兵庫・京都・和歌山・奈良・滋賀）の通信制高校（公立・私立）の体育大会が行われます。本校からは、「卓球」「テニス」「バトミントン」「バレーボール」などに参加予定しています。

腕に自身のある人、ちょっとやったるか！と思う人（経験者）のエントリーを待っています。

<特別活動時間：5時間>

日時：11月11日（日）9：00～16：30

場所：和歌山県立体育館、和歌山県立向陽高校、和歌山県立陵雲高校

大阪 Y M C A チャリティーラン

心身に障害のある子どもたちを対象として、全国の Y M C A ではいくつものキャンプや作品展などを実施しています。「チャリティーラン」はこれらの活動を実施するための募金を目的としたチャリティー・マラソン大会です。

<特別活動時間：4時間>

日時：11月23日（祝）9：30～13：00

場所：万博記念公園

《Y M C A 関係特別プログラム》

大阪南 Y M C A ファミリーカーニバル

Y M C A が願う地域と社会への奉仕活動のために、そして、会員の皆さんとともに歩むために開催します。

ファミリーカーニバルの運営のお手伝い、チャリティーマーケットの出店などにお手伝いいただける人を募集します。また、バザーの献品も募集します。

なお、当日の収益は大阪 Y M C A 国際奨学金およびクリスマス献金に組み入れ、留学生のための奨学金や地域奉仕活動に活用させていただきます（詳細は別紙参照）。

日時：11月3日（祝）11：00～15：00

場所：本校

（特別活動時間には入りません）

参加希望者は担任まで

進路支援からのお知らせ

* 進学希望者を対象に進研模擬試験を下記のとおり実施します。在籍生は、『進学アシストプログラム』の登録の有無(3年次生)にかかわらず受験できます。大学・短大等の受験を予定している生徒は、模擬試験が今後の受験校選びの資料となります(模擬試験等のデータがなければ受験校選びが困難になります)ので、積極的に受験してください。

受験希望者は、申込書(3階掲示板前にあります)に受験料を添えて、下記申込期限までに事務室受付で申込んでください。

なお、他のプログラム等のため、下記日時で受験できない場合は、可能な限り、別時間で実施しますので、事前に担当の松下まで、申し出てください。

記

<実施日> 3年次(マーク式): 11月8日(木)・13日(火)

1・2年次(記述式): 11月8日(木)

<時間割> 大学・短大等入試に必要な科目を時間割にあわせて受験すること。

(3年次はマーク模試ですので、大学入試センター試験(国公立大一次・私立大)にも対応します。)

[3年次]

11月8日(木)		11月13日(火)	
リスニング	10:30~11:00 (30分)	数学 (or A)	10:30~11:30 (60分)
英語	11:05~12:25 (80分)	数学 (or B)	11:40~12:40 (60分)
登録	12:25~12:40 (15分)	理科	1科目め 13:20~14:20 (60分)
国語	13:20~14:40 (80分)		2科目め 14:30~15:30 (60分)
地歴 1科目め	14:50~15:50 (60分)		3科目め 15:40~16:40 (60分)
公民 2科目め	16:00~17:00 (60分)		

[2年次]

11月8日(木)	
国語	10:30~11:50 (80分)
登録	12:00~12:10 (10分)
英語	12:10~13:30 (80分)
数学	14:10~15:50(100分)

[1年次]

11月8日(木)	
国語	10:30~11:50 (80分)
登録	12:00~12:10 (10分)
英語	12:10~13:30 (80分)
数学	14:10~15:50(100分)

<受験料> 3年次: 3,000円 1・2年次: 2,500円

<申込期限> 10月29日(月)

<成績返却> 12月上旬の予定です。なお、マーク式のマークシートは返却されません。また、記述式答案はパソコンで画像処理されたものを返却します。

* 2008年度推薦入試のシーズンになりました。指定校推薦入試についても、まだ出願可能の大学等(一覧表は3階に掲示)がいくつかありますので、受験を検討してください。なお、以前よりお伝えしていますが、指定校推薦入学試験等の受験登録申込書提出期限は、出願締切日の2週間前ですので注意してください。ただし、専門学校等「選考日が随時」のものは、この限りではありませんので、担任に相談してください。また、指定校推薦入試に以下の追加がありましたのでお知らせします。

専 門 学 校	評定 基準	最 終 出願締切
辻学園栄養専門学校(栄養士)(第2次)	なし	10/31
辻学園調理・製菓専門学校 (高度調理秘術/調理師/製菓衛生士)(第2次)	なし	10/31

推薦入試等出願にともない『調査書』・『推薦書』等が必要な場合は、担任と相談し、受験校(学科・コース等も)を決定した上で、手数料および指定の用紙(有る場合)を添えて発行申込をしてください。受験校が決まっていない場合、発行はできません。発行日は、受付から1週間後ですので、早めに申し出てください。なお、指定校推薦入学試験はもちろんのこと、専願制の一般公募推薦入学試験も合格した場合、必ず進学しなければならないので、担任と相談の上、申込み(出願)をしてください。

アシストプログラムのお知らせ

- * 先月の学校通信でも案内しましたが、後期スクーリングスタートに伴い、『学習アシスト・ルーム』および、『受験準備ゼミ』開設・開講されます。後期からも参加できますので、積極的に登録申込してください。後期スクーリング開始後でも申し込むことができます。
- * (『受験準備ゼミ』)は前期とは別内容です。
『学習アシストルーム』前期登録者も自動継続ではありませんので、あらためて申込
てください。



10月の聖句

し おか あやま
「知らずに犯した過ち、

かく つみ
隠れた罪から、



きよ
どうかわたしを清めてください。」

(詩編 19編13節)

YMCAにかかわる皆さま、一日の働きを終えて、夜の休みに着くとき、疲れ果てて倒れこむように床に横たわることがあるかも知れません。そんなわたしを神さまは支えて安らかに眠るようにと導いてくださることでしょう。イエスさまはあなたの明日の朝が希望に輝いたものとなるようにと祈ってくださいます。そんな時、床の上で、神さま、と呼びかけてからこの聖句を唱えてみられては如何でしょうか。平安がわたしの中を行き渡ることを経験できるのです。イエスさまは、あなたが願うようになることを祈ってくださっているからです。

(日本キリスト教団 中谷哲造牧師より)

南YMCA「キリスト教」委員会 2007

